

## 【教育委員会議事録】令和6年1月定例会

開催日時	令和6年1月25日(木) 9:30~10:00
開催場所	下関市教育センター 3階中研修室
出席委員の氏名	磯部 芳規(教育長) 小田 耕一(教育長職務代理者) 吉村 邦彦 佐々木 猛 畚野 美香子
欠席委員の氏名	欠席なし
委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名	教育部長 藤田 信夫 教育部次長 藤井 智 学校教育専門監 木下 満明 教育政策課長 門田 重雄 学校教育課長 大坪 勇一 教育指導監(生徒指導推進室長) 中尾 琢磨 教育研修課長補佐 林 貴之 学校支援課長 平本 万佐生 学校保健給食課長補佐 中嶋 勇 生涯学習課長 岡部 勇人 文化財保護課長 濱崎 真二 教育部参事(中央図書館長) 江原 理恵 美術館長 岡本 正康 歴史博物館長 古城 春樹 下関商業高等学校事務長 三原 達郎 教育部参事(菊川教育支所長) 田坂 吉治 教育部参事(豊田教育支所長) 河崎 昌文 教育部参事(豊浦教育支所長) 異儀田 正康 教育部参事(豊北教育支所長) 永井 智志 教育政策課長補佐 倉前 啓介 教育政策課主任 吉富 守夫 教育政策課主任 田巻 美紗
傍聴人の数	傍聴人 1名

次第（目次）

【開会の宣告】 .....	P 3
【署名委員の指名】 .....	P 3
【教育長報告】 .....	P 4
【議案】	
《非公開》	
第 1 号 下関市立図書館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 .....	P 1 1
【報告事項】	
開館 4 0 周年記念特別展「狩野芳崖、継がれる想い — 悲母観音からはじまる物語 」について .....	P 5
停電に伴う公民館の開館時間の変更について .....	P 7
【その他】 .....	P 8
【閉会の宣告】 .....	P 1 2

【開会の宣告】

磯部芳規（教育長）

皆さん、おはようございます。

それでは、ただいまから教育委員会 1 月定例会を開会いたします。

教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 3 項の規定により、会議の定足数を満たしていることを報告いたします。

【署名委員の指名】

磯部芳規（教育長）

本日の議事録の署名は、小田委員と畚野委員をお願いします。

（はい。（署名委員））

磯部芳規（教育長）

本日の日程は、日程 1 の議案が 1 件、日程 2 の報告事項が 2 件、日程 3 その他となっています。

この日程に関連して、最初に委員の皆さんにお諮りします。「議案第 1 号 下関市立図書館の設置等に関する条例の一部を改正する条例」は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 7 項ただし書の規定により、会議を公開しないことといたしたいと存じますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは非公開とし、議事録についても、当面の間、非公開といたしたいと存じますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

また、非公開とすることといたしました議案等については、日程 3 その他が終わった後に協議を行うことといたしたいと存じますが、委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、そのように進めてまいります。

傍聴者の皆様方には、非公開となりました議案の審議の際にはご退出いただくこととなりますが、予めご了承ください。よろしくお願いいたします。

【教育長報告】
---------

磯部芳規（教育長）

それでは、議案審議に入る前に、教育長報告を行います。別紙資料をご覧いただきたいと思っております。

まずは、新しい年となりましたが、皆さんよろしくお願いいたします。本来ですと、明るくおめでとうございますと声高らかにお慶びを申し上げて教育長報告をするところですが、新年早々には能登半島での地震など、石川県等の各地において被災された方々もいらっしゃいます。早い復興をお祈りいたします。一日も早く、特に子供たちの笑顔が戻るようにと祈っているところでございます。

では、教育長報告をいたします。先程申し上げましたとおり、大変な年明けの中、1月7日には二十歳を祝う会が開催されました。委員の皆様と私もですが、市民会館ほか2会場を回らせていただきましたが、どの会場も企画から運営までいろいろなご配慮のもと、本当に皆様のおかげで順調に実施できたと思っております。また、感心したことといたしましては、下関市の若者が、礼節をわかまえていると感じました。市長、来賓の皆様のご挨拶を静かに聞く20歳の若者を見て、下関市の若者はもう大人に成長しているなど感じました。一方では、ちょっと元気がないのかなとも感じましたが、どの会場も保護者の方の姿もたくさんありましたし、参加された方々に喜んでいただけた会になったのではないかと考えます。

1月12日でございますが、中核市教育長会議に出席いたしました。文科省から国の施策また予算についての説明がございました。GIGAスクール構想や学びの多様化学校等、本市においても重要な内容を含んでおりましたので、また関係各課において確認をして、協議等を進めてまいりたいと思っております。

1月16日でございますが、新下関学校給食センターの竣工式が行われました。式典の後、センター内を見学させていただきました。委員の皆様も見学されたと思っておりますが、大変充実した施設であると思っております。また、センターで勤務される方々の環境も大変素晴らしいものでないかと感じております。

1月18日でございますが、下関市立大学と包括連携協定を結びました。ご存じのとおり、市立大学にデータサイエンス学部が開設されます。また、令和7年度には看護学部も設置されます。今まで市立大学と教育委員会は連携しながら必要な事業などを進めてきましたが、今回、包括連携協定を結ぶことで、他市等ではあまりない、やや苦手な子供たちが多いと言われている理数分野に、より興味を持ってもらえるような、わくわく楽しくなる場面が生まれるのではないかと期待しています。データサイエンスのノウハウを活用して、市の教育課題に関しても、よりスピード感ある有効な手段をとることができるのではないかと考

えています。

1月24日でございますが、教育長協議会が行われました。また、同日、学びの多様化学校設置検討委員会のワーキンググループ会議も行われております。こちらの方につきましては、学びの多様化学校マイスターの井上先生を招いて開催しております。

このほか、ちょっと遡りますが、1月15日に部活動地域移行推進会議を行いました。スポーツ振興課にもご参加いただくなど、新しい取組に関する協議も始まっているところでございます。またいろいろな面でご協力、ご指導をお願いしたいと思っております。

ただいまの教育長報告に何かご質問等はございますか。

(ありません。(全員))

磯部芳規 (教育長)

ないようでしたら、日程2報告事項に入ります。

**【報告事項】**

開館40周年記念特別展「狩野芳崖、継がれる想い—悲母観音からはじまる物語」について

磯部芳規 (教育長)

まず、「開館40周年記念特別展『狩野芳崖、継がれる想い—悲母観音からはじまる物語』について」美術館、岡本館長お願いします。

岡本正康 (美術館長)

美術館でございます。下関市立美術館の特別展「狩野芳崖、継がれる想い—悲母観音からはじまる物語」の開催についてご報告いたします。資料は、2ページをご覧ください。また、展覧会リーフレットを席上配付しておりますのでご参照ください。

さて、美術館では、令和6年2月6日(火)から令和6年3月17日(日)までの会期で、特別展「狩野芳崖、継がれる想い—悲母観音からはじまる物語」を開催いたします。

本展覧会は、下関ゆかりの画家、狩野芳崖の「悲母観音」「仁王捉鬼図」に焦点を当てたものでございます。狩野芳崖は、江戸時代後期に長府藩御用絵師の家に生まれ、本人も長府藩御用絵師として勤めた後、明治の黎明期に東京に移り活躍した日本画家です。近代日本画の父とも称される人物でございます。1828年生まれの狩野芳崖は、4年後に生誕200年を迎えますが、このたびはこれに先駆けて、芳崖自身の作品を紹介するだけでなく、芳崖が後世に与えた影響について、改めて出身地下関の皆様を知ってもらう機会となるよう開館40周年の記念の展覧会として企画いたしました。

出品の内容は、芳崖の10代から晩年に至るまでの作品約20点の紹介に始まりまして、その弟子たちによる芳崖の模倣作、芳崖の作品の模写をするということも弟子筋の画家た

ちが行っているわけですが、そういった貴重な作品なども展示します。また、併せて現代日本画家2名の作品も選んで、展示をいたしておりますが、この現代日本画家の方たちというのは、今において狩野芳崖の画風を受け継ぐというコンセプトで活動しておられるという方々でございます。

今回の展覧会の目玉となりますのが、芳崖の絶筆となった重要文化財の作品でございますが、悲母観音を綴織で表現した「悲母観音綴織額」でございます。こちらは東京国立博物館の所蔵品でございますけれども、明治時代の第4回内国勸業博覧会の会場で明治天皇が買い上げたことでも知られる作品で、下関では初めての公開となります。織下絵や試織とともに作品をご覧いただくというこれまでにない機会となりますので、ぜひご注目いただきたいと思っております。

また、悲母観音とあわせて芳崖の二大傑作と言われている東京国立近代美術館所蔵の「仁王捉鬼図」も悲母観音と揃って展示される予定でございます。そのほか、芳崖の次の世代を代表する画家、菱田春草の名作「水鏡」も出品予定ですので、この機会にぜひ会場にお運びいただければと考えております。

教育委員各位には、ご案内がお手元に届いているかと存じますが、開幕初日の2月6日には開会式を予定しております。また6週間の会期中には、出品いただく現代日本画家のアーティストトークや、芳崖の画法を学ぶワークショップ、ギャラリートークといった関連催事を予定しておりますので、こちらにもぜひご参加いただければと考えております。詳細は、美術館の公式ウェブサイトでも順次お知らせいたしますので、広報についてもご確認いただけますと幸いです。

以上、美術館から報告いたします。よろしく願いいたします。

磯部芳規（教育長）

それでは、ご質問、ご意見があればお願いいたします。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

なければ、本件について報告済みといたします。

大変すばらしい特別展でございますので、下関の子供たちには、ぜひ足を運んで欲しいなというふうに考えております。よろしく願いします。

**【報告事項】**

停電に伴う公民館の開館時間の変更について

磯部芳規（教育長）

続きまして、「停電に伴う公民館の開館時間の変更について」生涯学習課、岡部課長お願いいたします。

岡部勇人（生涯学習課長）

生涯学習課です。資料は3ページになります。「停電に伴う公民館の開館時間の変更について」ご報告いたします。

1月10日午後3時過ぎに、下関市内において大規模な停電が発生し、この影響により、旧市内の公民館18館のうち、北部公民館、勝山公民館、安岡公民館の3館が全館停電となり、館内の設備が使用不能となりました。中国電力ネットワークのホームページの情報によると、「復旧は発生後3時間以内を目指す」というふうになっており、午後6時時点での停電復旧が不確かであるため、午後6時からの夜間枠の利用は困難と判断し、開館時間を午後5時までとしたものです。なお、当該時間帯の利用予定者に対しては、速やかに電話連絡を行い、周知を行っております。特に大きなトラブルは起こっておりません。

以上、ご報告いたします。

磯部芳規（教育長）

それでは、ご質問、ご意見があればお願いいたします。はい、吉村委員お願いいたします。

吉村邦彦（教育委員）

ご報告ありがとうございます。一つだけ確認です。今回のこの停電において、データ的なトラブルというのが起きたところとかはあるのでしょうか。

磯部芳規（教育長）

生涯学習課、岡部課長お願いいたします。

岡部勇人（生涯学習課長）

そういったトラブルの方は起きておりません。

吉村邦彦（教育委員）

ありがとうございます。

磯部芳規（教育長）

それでは、ほかにございませんか。

(ありません。(全員))

磯部芳規 (教育長)

それでは、本件について、報告済みといたします。

以上で、日程 2 報告事項を終わります。

【その他】
-------

磯部芳規 (教育長)

続きまして、日程 3 その他ですが、2 つほど吉村委員より事前にお伺いしております。

まず 1 つは、3 学期の出席状況、冬休みの事件事故などについて、生徒指導推進室、中尾室長をお願いします。

中尾琢磨 (教育指導監 (生徒指導推進室長))

生徒指導推進室の中尾です。

まず、冬休み中の児童生徒が関わる事件事故について報告をします。青少年補導委員の報告では、児童生徒の非行行為を注意した事案というのはありませんでした。また、冬休み中、冬休み明けの学校との情報共有の中でも、緊急対応が必要な案件はありませんでした。ただし、本年度 2 学期から状況が悪くなっている児童生徒というのも、若干名おります。各学校で個別の指導を、丁寧に続けているところで、中には改善傾向が見られる児童生徒もいますが、すべてというわけではありませんので、今後もこの取組を継続していくこととしております。

続いて、3 学期初めの出席の状況についてです。各学校から教育委員会への報告が月末となるため、3 学期開始時点での出欠席の状況は把握できておりませんが、直近の出欠席の状況を示すものとして、2 学期末時点での不登校についての報告は受けておりますので、これについて説明をさせていただきます。2 学期までに 20 日以上欠席があり、不登校として各学校から報告があった人数が、小学校が約 330 人、中学校が約 480 人となっており、昨年度の同時期と比較すると、小学校で 130 人、中学校では約 100 人増加している、そういった状況になっております。3 学期のスタートも、こういった状態になっているのではないかと推測をしております。各学校では、別室での対応等、個々の状況に合った支援に努めているところですが、なかなか結果に結びついておりません。

市全体としての課題であると捉えておりますので、スクールソーシャルワーカーやカウンセラー等の積極的な活用など組織的で丁寧な対応、これを今後も続けていきたいと考えているところです。以上です。

磯部芳規 (教育長)

それでは、ご質問、ご意見等よろしいでしょうか。はい、吉村委員をお願いします。

吉村邦彦（教育委員）

ありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。

磯部芳規（教育長）

ほかに何かございますか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

それでは、報告済みといたします。

磯部芳規（教育長）

次に、2つ目ですが、「インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症での学級閉鎖状況について」学校保健給食課、中嶋補佐をお願いします。

中嶋勇（学校保健給食課長補佐）

学校保健給食課の中嶋です。よろしくお願いします。

まず、2学期のインフルエンザと新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖の状況についてご報告いたします。コロナにつきましては、夏休み明けの9月上旬に流行がありました。この時期に3校が学級閉鎖や学年閉鎖を行いました。また、インフルエンザにつきましては、10月上旬から12月中旬まで約2か月にわたり流行しました。この間に、37の小・中・高等学校が学級閉鎖や学年閉鎖、学校閉鎖を行いました。中でも、10月下旬に一番流行がありまして、その間には17校が学級閉鎖や学年閉鎖を行ったという状況です。

次に、感染症対策につきまして、教育委員会の方からの対策ということですが、感染症対策について共通で、例えばマスクの義務付け等といったことを各学校に指示をしておりませんが、コロナやインフルエンザの感染症対策につきましては、文部科学省や山口県教育庁からの通知を各学校に送付し、周知を図っています。これらによりますと、通常時は、健康観察や換気の確保、手洗い等の手指衛生の指導を実施することとしておりまして、感染が流行した時はそれらに加えて、大声での会話を避けることや身体的距離の確保、マスクの着用等を行うことを検討するというようになっております。以上です。

磯部芳規（教育長）

今の報告に関しまして、何かありますでしょうか。はい、吉村委員お願いします。

吉村邦彦（教育委員）

ありがとうございます。年明けはどうですか。報告は月末っておっしゃられたので、まだわからないですか。

中嶋勇（学校保健給食課長補佐）

3学期に入りまして、コロナの方が少し流行ってきている状況で、今まではインフルエンザの方が多かったのですが、今はコロナが少し増えてきているという状況です。

吉村邦彦（教育委員）

ありがとうございます。

磯部芳規（教育長）

ほかにご意見はございますか。はい、畚野委員お願いいたします。

畚野美香子（教育委員）

ご説明ありがとうございます。いろいろ感染症の対策をとっていただいているということで、大変助かります。ただ、いろいろな学校で、空気の検査に学校薬剤師が訪問した時に感じるのは、やはり人数がちょっと多くなっている教室は、普通に廊下側と外側の方の窓を少しずつ開けて換気をしてもらっているのですが、それでも二酸化炭素濃度が高くなっているところがあります。そういったところには休憩時間に窓を開けて、換気をするようにということをお願いしております。おそらく他の学校でもあるかと思うので、そのあたりのご指導も一緒にしていただけたらなと思います。よろしくお願いいたします。

磯部芳規（教育長）

また、関係課も含めまして、よろしくお願いいたします。ほかになにかございますか。

（ありません。（全員））

磯部芳規（教育長）

なければ、次回の日程ですが、2月の教育委員会定例会は、2月27日（火）午前9時30分から下関市教育センター3階中研修室にて開催の予定です。委員の皆様、よろしいでしょうか。

（はい。（全員））

《非公開部分始まり》

**【議案審議】**

議案第1号 下関市立図書館の設置等に関する条例の一部を改正する条例

磯部芳規（教育長）

それではここから非公開案件に入ります。

傍聴者の方は最初にお話ししましたが、本日これからの議案審議等につきましては、非公開とすることが決定しております。大変恐縮ではございますが、ご退室をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、日程1の議案審議に入ります。議案第1号「下関市立図書館の設置等に関する条例の一部を改正する条例」中央図書館、江原参事お願ひします。

江原理恵（教育部参事（中央図書館長））

中央図書館です。議案第1号「下関市立図書館の設置等に関する条例の一部を改正する条例」の説明をさせていただきます。別冊①の資料をご覧ください。

本議案は、令和7年1月に開館予定の安岡地区複合施設内の図書館について、名称を「はまゆう図書館」とし、図書館法第2条の規定による図書館として設置するために改正しようとするものです。

まず、図書館の概要についてご説明いたします。特徴は、緑の眺望が楽しめるくつろぎ型の図書館となります。延べ床面積は800㎡で、集い和めるエリアを含む一般図書エリア、児童図書エリア、静かな部屋、事務室に分かれます。席数は約120席あります。資料の最大収容能力は5万冊程度あり、内訳は一般図書は3万5千冊、児童図書は1万5千冊となります。重点整備資料ですが、植物園芸に関する資料、録音図書や点字絵本などのハンディキャップサービス資料、勝山、内日、川中、安岡、吉見地域を中心とした地域資料としております。開館時間は、他の地域館と同様で、午前9時30分から午後6時30分までとなり、休館日は、市内すべての図書館と同様で、月曜日、年末年始、各月の最終金曜日及び12月28日となっております。

名称をはまゆう図書館とした理由についてご説明します。今までは北部図書館（仮称）としておりましたが、現在の下関市全体から見ると、北部以外の名称の検討が必要と考えました。また、他の地域館のように地名も検討しましたが、新図書館の対象エリアが、勝山、内日、川中、安岡、吉見地域であるため、ひとつの地名を図書館の名称とすることができませんでした。図書館協議会の委員からいろいろと提出していただいた案をもとに、市の花である、はまゆう図書館としました。選んだ理由としては、まず下関市をイメージできること、次に旧園芸センター敷地であり緑あふれる多世代交流型コミュニティ空間の中にあるため、植物の名前がふさわしいこと、最後に、はまゆうは山陰地方に群生地があること、以上となります。

説明は以上です。よろしくご審議の程、お願ひいたします。

磯部芳規（教育長）

委員の皆さん、ご質問、ご意見があればお願いいたします。

(ありません。(全員))

磯部芳規 (教育長)

特にないようでしたら議案第1号について承認としてよろしいですか。

(はい。(全員))

磯部芳規 (教育長)

それでは、承認といたします。

【閉会の宣告】
---------

磯部芳規 (教育長)

これで議事すべてを終了いたしました。1月定例会を終了いたします。皆さんお疲れ様でした。

(お疲れ様でした。(全員))

署名

教育長

署名委員

署名委員

作成職員